

# 驚異的新技術

## ラインレーザースキャニング導入

(非接触三次元測定機)

機械設計製造の関係者様 設計支援・モノづくり支援

### 超高速データ収集

レーザーを測定物に照射しながら移動し、測定物表面の座標値を収集するプローブです。19,200点/秒の超高速でデータ収集する事ができ従来の接触式スキャニングプローブでは数十時間かかるような自動車部品の形状測定でも数分で測定が可能です。



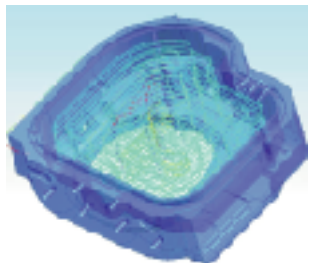
### 非接触のメリット

非接触なので、接触式では変形してしまうような樹脂や薄肉部品などの弾性体でも測定が行えます。



### CADデータの利用

収集した点群データは、各種編集・面生成・CADデータの比較照合・CADデータ化など豊富なオプションソフトウェアにより各種データ形式に対応によって **切削加工・光造形・粉体造形**等の価格低減を提案します。



### 応用例

セラミックの複雑加工のマスター型、真空注型のマスター型など様々な用途に適用コストダウンが可能になった。

